

科学の面白さを 子どもたちと 楽しむ



知識を教えるわけではなく

実験や工作を通して

理科大好きな子どもを育てる

ための科学体験活動推進スタッフ養成講座で、実習が中心です

2013年度第1期

受講者募集

この養成講座は、横浜市教育委員会の後援を得て、
下記2団体の共催事業として実施されるものです。

◎ 特定非営利活動法人 (NPO)

おもしろ科学たんけん工房 (企画・実施)

<http://www.tankenkobo.com>

◎ 公益財団法人

よこはまユース

<http://yokohama-youth.jp/>

子育てを終わった方や

定年退職を迎えた方々に最適な生きがいのある

社会貢献活動・地域貢献活動です。

子どもが好きならどなたでもできます。

・募集定員：20名（応募者多数の場合は抽選）

・申込期間：2013年4月25日～5月25日

・講座日程：2013年6月～9月
（研修プログラム詳細は次頁をご覧ください）

・受講料：2,500円＋実習費2,000円
（受付後 振込用紙を郵送いたします）

・問合せ先：045-713-0672
（おもしろ科学たんけん工房 島田）

研修申込方法

・FAXによる：次頁の申込フォームをお使いください

・ホームページから：

申し込みリンク先：http://www.tankenkobo.com/kenshu/fms_inst1306EG.html

（*上記は募集期間中のみリンク可能となります）

※ 今後の情報連絡のため、ご自宅のFAXまたはPC電子メールアドレスが必須となります。

研修プログラム日程表（予定）

当養成講座は以下のようなプログラムです。

[A]集合研修(4日間)

[B]現場実習(おもしろ科学体験塾でアシスタント体験：2コマ以上)＋自由実習(同参加者体験（2コマ以上）)

集合研修日時	場所	テーマ	内容	
6月16日(日) 会場1	午前	横浜市青少年育成センター	実習オリエンテーション1	科学体験活動推進スタッフについて
	午後	横浜市青少年育成センター	実習オリエンテーション2	現場実習オリエンテーションと実習日程の調整
7月21日(日) 会場2	午前	横浜市青少年交流センター	集合実習1	工具の使い方1(はさみ)
	午後	横浜市青少年交流センター	集合実習2	工具の使い方2(カッターナイフ)
8月25日(日) 会場2	午前	横浜市青少年交流センター	集合実習3	工具の使い方3(ドライバー)
	午後	横浜市青少年交流センター	特別講話	現場教員に聞く「安全への配慮・叱り方ほめ方」
9月23日(月・祝) 会場1	午前	横浜市青少年育成センター	事例研究	優れた授業の達人から学ぶ
	午後	横浜市青少年育成センター	実践へのオリエンテーション	実践活動の心構えと、実務知識の解説

集合研修 会場1 横浜市青少年育成センター

関内ホール地下2階

- ・JR 関内駅より徒歩6分
- ・地下鉄関内駅(9番出口)より徒歩3分
- ・みなとみらい線馬車道駅(5番出口)徒歩4分

集合研修 会場2 横浜市青少年交流センター

野毛坂途中

- ・JR・地下鉄桜木町駅徒歩15分
- ・京急日ノ出町駅徒歩10分

現場実習・自由実習対象の体験塾

[B]現場実習・自由実習は、

下記「おもしろ科学体験塾」の実施予定テーマから各2テーマ以上を選択し実習します。

月	テーマ(第1～4土曜日)					
6月	地震	電池	マクスウェルのコマ	ジェットコースター	音のせかい	気体の力
	船を作ろう	虹色のなみだ	紙の科学	マサツとスベリ	やじろべえ	
7月	ICラジオ	モーター	音のせかい	水をきれいに	びよんびよんウサギ	コマ
	ヘロンの噴水	ジェットコースター				
8月	セミの羽化観察	セミのぬげがら				
9月	太陽熱風車	モーター	ジェットコースター	紙の科学	紙コップヘッドフォン	ゲジゲジUFO
	プザー	気体の力	DNA	ICラジオ	空気/圧力	

2013年第1期 科学体験活動推進スタッフ養成研修 受講申込書

※ 濃い鉛筆、ボールペン、サインペンなどで、太く濃くはっきりとお書きください。

※ 切り離さずにお送りください。

※ FAX後、必ず電話にて着信を確認してください。

郵便番号	住所		
氏名	ふりがな		年齢
自宅電話番号		自宅FAX番号	
PC電子メールアドレス			
携帯メールアドレス(あれば)			

申込先：045-713-0672 (TEL/FAX) 島田

※提供された個人情報は、おもしろ科学たんけん工房の事業実施のみに利用し、その他の目的で利用することはありません。